(介護予防)通所リハビリテーション利用料金表

- ※各料金は自己負担の金額を記載しています。
- ※送迎料金は基本料金に含まれております。

(要介護利用者)

(1)基本料金

	単位:円		要介護度	1割負担	2割負担	3割負担		
				要介護1	357	714	1,071	071
			4 n+881/11	要介護2	388	776	1,164	
			1 時間以上 2時間未満	要介護3	415	830	1,245	1日につき
				要介護4	445	890	1,335	
				要介護5	475	950	1,425	
				要介護1	372	744	1,116	
			ON+881/1 L	要介護2	427	854	1,281]
			2時間以上 3時間未満	要介護3	482	964	1,446	1日につき
				要介護4	536	1,072	1,608	
				要介護5	591	1,182	1,773	
				要介護1	470	940	1,410	
				要介護2	547	1,094	1,641	
			3時間以上 4時間未満	要介護3	623	1,246	1,869	1日につき
			구이이다기자	要介護4	719	1,438	2,157	
				要介護5	816	1,632	2,448	
介	要			要介護1	525	1,050	1,575	
介護保険適応分	要介書	基本	⊿ N±88I\	要介護2	611	1,222	1,833	1日につき
険	護利用者	料金	4時間以上 5時間未満	要介護3	696	1,392	2,088	
厄心	用	(大規模型)	0131-371/11-3	要介護4	805	1,610	2,415	
分	₽	要介護1 584 1,168 要介護2 692 1,384 5時間以上 無企業3 800 1,600	1,824	2,736				
			5時間以上 6時間未満	要介護1	584	1,168	1,752	1日につき
				要介護2	692	1,384	2,076	
				要介護3	800	1,600	2,400	
			0 10 10 17 1/1/19	要介護4	929	1,858	2,787	
				要介護5	1,053	2,106	3,159	1
				要介護1	675	1,350	2,025	
			C 다問기 F	要介護2	802	1,604	2,406	
			6時間以上 7時間未満	要介護3	926	1,852	2,778	1日につき
			1 001-07/1/19	要介護4	1,077	2,154	3,231	
				要介護5	1,224	2,448	3,672	
				要介護1	714	1,428	2,142	
			७ ०±₽₽∖\\ L	要介護2	847	1,694	2,541	
			7時間以上 8時間未満	要介護3	983	1,966	2,949	1日につき
				要介護4	1,140	2,280	3,420	
				要介護5	1,300	2,600	3,900	

(2)加算料金一覧

			単位:円	1割負担	2割負担	3割負担	
			退院時共同指導加算	600	1,200	1,800	1回あたり
			科学的介護推進体制加算	40	80	120	1月につき
			入浴介助加算(I)	40	80	120	1日につき
			入浴介助加算(Ⅱ)	60	120	180	1日につき
			リハビリテーション提供体制加算 (3時間以上4時間未満)	12	24	36	1日につき
			リハビリテーション提供体制加算 (4時間以上5時間未満)	16	32	48	1日につき
			リハビリテーション提供体制加算 (5時間以上6時間未満)	20	40	60	1日につき
			リハビリテーション提供体制加算 (6時間以上7時間末満)	24	48	72	1日につき
			リハビリテーション提供体制加算 (7時間以上)	28	56	84	1日につき
			サービス提供体制強化加算(I) 介護福祉士70%以上、勤続10年以上の介護福祉士25%以上)	22	44	66	1日につき
			サービス提供体制強化加算(II) (介護福祉±50%以上)	18	36	54	1日につき
			サービス提供体制強化加算(III) 介護福祉±40%以上、勤続7年以上の者が30%以上)	6	12	18	1日につき
			リハビリテーションマネジメント加算(イ) (開始日から6月以内)	560	1,120	1,680	1月につき
			リハビリテーションマネジメント加算(イ) (開始日から6月超)	240	480	720	1月につき
介			リハビリテーションマネジメント加算(ロ) (開始日から6月以内)	593	1,186	1,779	1月につき
護児	要介	加算	リハビリテーションマネジメント加算(ロ) (開始日から6月超)	273	546	819	1月につき
除険	護利用	料金	リハビリテーションマネジメント加算(ハ) (開始日から6月以内)	793	1,586	2,379	1月につき
介護保険適応分	用者		リハビリテーションマネジメント加算(ハ) (開始日から6月超)	473	946	1,419	1月につき
ガ			※リハビリテーションマネジメント加算において、 医師が利用者又はその家族に説明した場合	270	540	810	1月につき
			短期集中リハビリテーション実施加算 (退院・退所日又は認定有効期間開始日から3月以内)	110	220	330	1回あたり
			認知症短期集中リハビリテーション実施加算(I) (退院・退所日又は認定有効期間開始日から3月以内)	240	480	720	1回あたり
			認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅱ) (退院・退所日又は認定有効期間開始日から3月以内)	1,920	3,840	5,760	1月につき
	サチラカウトコングコテーション/実施加管	1,250	2,500	3,750	1月につき		
			若年性認知症利用者受入加算	60	120	180	1日につき
			中重度者ケア体制加算	20	40	60	1日につき
			移行支援加算	12	24	36	1日につき
			栄養アセスメント加算	50	100	150	1月につき
			栄養改善加算	200	400	600	1回あたり
			口腔・栄養スクリーニング加算(Ⅰ)	20	40	60	1回あたり
			□腔・栄養スクリーニング加算(Ⅱ)	5	10	15	1回あたり
			口腔機能向上加算(I)	150	300	450	1回あたり
			□腔機能向上加算(Ⅱ)	160	320	480	1回あたり
		減算料金	事業所が送迎を行わない場合 (片道につき)	-47	-94	-141	1日につき

※介護職員等処遇改善加算 I (サービス費合計の8.6%)、II (8.3%)、II (6.6%)、IV (5.3%)のいずれかが別途加算されます。 (1月につき)

海院時共同指導加算 「海域上が海豚の大きないり、リバビリア等所の意味が起来が乗りたった。 「神域上が海豚の原がリンドングスでは、 「神域上が海豚の原がリンドングスでは、 「神域上が海豚の原がリンドングスでは、 「神域上が海豚の原がリンドングスでは、 「神域上が海豚の原がリンドングスでは、 「神域上が海豚の原がリンドングスでは、 「神域上が海豚の原が、 「神域上が海豚の原が、 「神域上が海豚の原が、 「神域上が海豚の原が、 「神域上が海豚の原が、 「神域上が海豚の原が、 「海豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の豚の				加算項目	内 容
解学的介護推進体制加算 入送介助加算(1) (3种級上も発制を加速性、2004年) (3种級上も発制を加速性、2004年) (3种級上も発制を加速性、2004年) (3种級上も発制を加速性、2004年) (3种級上も発制を加速性、2004年) (3种級上の特別地理 サービス度量体制速性が関係(1)、(11、(11)、(1)) (3种級上から引起が、2004年) (3中級上を対したの行助の行助の行政の対象が対象を対象を対象し、情報発育や非由の際した情報に加速されるの行動に加速されるの行動を加速性の対象を持ちられる例 (3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションマネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3中区リテーションアネタメント加度)の(3				退院時共同指導加算	士・作業療法士が退院前カンファレンスに参加し、退院時共同指導を
入路分別加算(II) 入路分別加算(II) 入路分別加算(II) 入路分別加算(II) 以ハビリテーション受債(体制加算(高) 時間とは、15年間を発生している確認があるとしているでは、12年では、15年間を発生しているでは、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、12年では、1				科学的介護推進体制加算	腔機能、認知症の状況、その他心身の状況)を厚労省に提出し、データベースを活用してサービス計画を確認するなど、PDCAサイクルを
大会の作動の最近には、他物の人が計画を含れない。に最近に関係に関す。 リハビリテーションでは、体制の場合 (3時間は14間時末期 (4時間末年) (4時間末年) (4時間末年) (4時間また) (4時間末年) (4時間また) (4時間末年) (4時間末年) (4時間また) (4時間末年) (4時間また) (4時間末年) (4時間また) (4				入浴介助加算(I)	入浴介助を行った場合に加算されます。
(3時間以上待時間末神)(4時間以上7時間末期) (5時間以上7時間末期) (5時間以上6時間末神)(5時間以上7時間末期) (5時間以上6時間末神) (5時間以上6時間末神) (5時間以上6時間末神) (5時間以上6時間末神) (5時間以上6時間末神) (7時間以上6時間末神) (7時間の10時間に10時間に10円間に10円間に10円間で10円間で10円間で10円間で10円間で10円間で10円間で10円間で				入浴介助加算(Ⅱ)	および浴室の環境を評価し、個別の入浴計画を作成した場合に加算さ
リーニスを対外の対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対				(3時間以上4時間未満) (4時間以上5時間未満) (5時間以上6時間未満) (6時間以上7時間未満)	が、当該事業所の利用者の数が25又はその端数を増すごとに1以上である場合(リハビリテーションの専門職を基準以上に配置している場合)に加算されます。
リハビリテーションマネジメント加算(イ) 世間にから6月200 (開始日から6月200 (開始日から6月200 (開始日から6月200 (開始日から6月200 (開始日から6月200 (開始日から6月200 (開始日から6月20 (開始日から6月200 (開始日から6月20 (開始日から7月20 (開始日から7月20 (開始日から7月20 (開始日から7月20 (開始日から7月20 (円で7年) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本				サービス提供体制強化加算(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ)	
リハビリテーションマネジメント加算(口)					定期的にリハビリテーション会議を開催し、情報共有や計画の見直し を行い、リハビリテーションマネジメントを継続的に実施している場 合に算定します。
### 19/10-19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19					リハビリテーション計画書等の内容等の情報を厚生労働省に提出し、 その情報を活用してリハビリテーションを提供している場合に算定し ます。
接触・場所日又は恋定春の上に加えて でします。				(開始日から6月以内) (開始日から6月超)	腔・栄養のアセスメントを実施し、情報を一体的に共有している場合 に算定します。
「保護・議所日以は配定権の期間開始日から3月以内 「原原の指示により集中的なリハビリテーションを極別に実施した場合に関きれます。 「関係 (所) 自又は認定有列期間開始日から記買しる月別以内 「設施 (現所) 「退院 (所) 日又は認定有列期間開始日から記買しる月別以内 「設施 (現所) 「国際 (所) 日又は認定有列期間開始日から記買しる月別以内 「表際 (所) 国又は認定有列期間開始日から記買しる月別以内 「表際 (所) 国又は認定有列期間開始日から名月以内 「表際 (所) 国又は認定有列期間開始日から名月以内 「認所 ・ 選別企規期集中リハビリテーション実施加算 (国際 (所) 日又は認定有列期間開始日から名月以内 生活行為向上リハビリテーション実施加算 (開始日から6月以内) 生活行為向上リハビリテーション実施加算 (開始日から6月以内) 生活行為向上リハビリテーション実施加算 (開始日から6月以内) 生活行為向上リハビリテーション支施加算 (開始日から6月以内) 生活行為向上リハビリテーション支施加算 (開始日から6月以内) 生活行為向上リハビリテーションを変見した際に (元年 (現所) 「以にリテーションを取引した際に (元年) 「以にリテーションを変見した際に (元年) 「以にリテーションを取引した際に (元年) 「以にリテーションを取引した際に (元年) 「以にリテーションを取引した際に (元年) 「以にリテーションを関制した際に (元年) 「以にリテーションを関制の関係に制度が限之 (元年) 「以にリテーションを関係した際に (元年) 「以にリテーションを関係した際に (元年) 「以にリテーションを関係した際に (元年) 「以にリテーションを関係した。 「カーンを関係した際に (元年) 「以にリテーションを関係しての) 「別にしている場合に対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対る実施のに対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対				※リハヒリテーションマネシメント加算にて、医師か 利用者又はその家族に説明した場合、上記に加えて	
↑ 接					医師の指示により集中的なリハビリテーションを個別に実施した場合 に加算されます。
一方					医師の指示により1週間2日を限度として個別にリハビリテーションを実施した場合に加算されます。同時に、リハビリテーションマネジメント加算を算定している必要があります。
(開始日から6月以内) 生活行為向上リハヒリテーション実施加算 (開始日から6月以内) 若	護保	介	内容		医師の指示により1月に4回以上リハビリテーションを実施した場合に加算されます。同時に、リハビリテーションマネジメント加算を算定している必要があります。
若年性認知症利用者受入加算 にに対している場合に調査されます。	映適 心公	利用	一覧		容の充実を図るための目標、実施頻度、実施場所等が記載されたリハ ビリテーション計画を定めて、リハビリテーションを提供した際に算 定します。
中重度者ケア体制加算 4・裏介護5の利用者の割合か30%以上であること。サービス提供時間帯を通し、専体の看護職員を1人以上配置していること。中重度の	J			若年性認知症利用者受入加算	状に対して担当スタッフを設け、状態に応じたサービスや環境が整え られている場合に加算されます。
が全体の3%を超えていること、適所リバビリテーションの利用の回転率が一定数を超えていることなどの条件が満たされている場合に加算されます。 利用者ごとの栄養状態等の情報を厚生労働省に提出し栄養管理の実施に当たって、当該情報その他栄養管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算されます。 栄養改善加算 栄養改善サービスの提供に当たって、必要に応じ居宅を訪問しておこなった場合に加算されます。 ・ 栄養な善カービスの提供に当たって、必要に応じ居宅を訪問しておこなった場合に加算されます。 ・ 大きな善加算 ・ 「神・犬養スクリーニング加算(I) ・ 「神・大きな一大の健康状態と栄養状態のいずれかの確認を行い、当該情報を利用者を担当する介護支援専門員に提供している場合に加算されます。 ・ 「神・犬養スクリーニング加算(I) ・ 「神・犬養など、養養、大き、中・犬養、中・犬養、中・犬養、中・犬養、中・犬養、中・犬養、中・犬養、中・犬養				中重度者ケア体制加算	4・要介護5の利用者の割合が30%以上であること。サービス提供時間帯を通じ、専従の看護職員を1人以上配置していること。中重度の要介護者であっても、社会性の維持を図るとともに、在宅生活が継続できるケアを計画的に実施するためのプログラムを作成すること。上
栄養アセスメント加算 に当たって、当該情報その他栄養管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算されます。 栄養改善加算 栄養改善力・で表して、必要に応し居宅を訪問しておこなった場合に加算されます。 つ腔・栄養スクリーニング加算(I) 用者の口腔の健康状態及び栄養状態を確認し、当該情報を利用者を担当する介護支援専門員に提供している場合に加算されます。				移行支援加算	が全体の3%を超えていること、通所リハビリテーションの利用の回転率が一定数を超えていることなどの条件が満たされている場合に加算されます。
本った場合に加算されます。				栄養アセスメント加算	に当たって、当該情報その他栄養管理の適切かつ有効な実施のために 必要な情報を活用している場合に加算されます。
□腔・栄養スクリーニング加算(I) 用者の口腔の健康状態及び栄養状態を確認し、当該情報を利用者を担当する介護支援専門員に提供している場合に加算されます。 利用者が栄養改善加算や口腔機能向上加算を算定している場合に、口腔の健康状態と栄養状態のいずれかの確認を行い、当該情報を利用者を担当する介護支援専門員に提供している場合に加算されます。 利用者の口腔機能を把握し、言語聴覚士や歯科衛生士等が共同して口腔機能改善管理指導計画等の情報を厚生労働省に提出し、口腔機能向上加算(I) に加え、口腔機能改善管理指導計画等の情報を厚生労働省に提出し、口腔機能向上サービスの実施にあたって当該情報や口腔衛生管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算されます。 「生労働大臣が定める基準に適合している介護職員等の賃金の改善等を実施しているものとして、大分市長に届け出た指定通所リハビリテーション事業所が、利用者に対し通所リハビリテーションを行った場合、所定単位数に加算されます。 「事業所が送迎を行わない場合(減算) 居宅と事業所間の送迎を行わない場合は、片道につき所定単位数から				栄養改善加算	
□腔・栄養スクリーニング加算(Ⅱ) 腔の健康状態と栄養状態のいずれかの確認を行い、当該情報を利用者を担当する介護支援専門員に提供している場合に加算されます。 利用者の□腔機能を把握し、言語聴覚士や歯科衛生士等が共同して□腔機能改善管理指導計画を作成・実施・定期評価を行った場合に加算されます。 □腔機能向上加算(Ⅱ) 上記に加え、□腔機能改善管理指導計画等の情報を厚生労働省に提出し、□腔機能向上サービスの実施にあたって当該情報や□腔衛生管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算されます。 「事業所が送迎を行わない場合(減算) 「日、(Ⅲ)、(Ⅲ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅲ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅲ)、(Ⅲ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅲ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅲ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅲ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅱ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅲ) 「日、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)、(Ⅱ)				口腔・栄養スクリーニング加算(I)	用者の口腔の健康状態及び栄養状態を確認し、当該情報を利用者を担
□腔機能向上加算(I) 腔機能改善管理指導計画を作成・実施・定期評価を行った場合に加算されます。 上記に加え、□腔機能改善管理指導計画等の情報を厚生労働省に提出し、□腔機能向上サービスの実施にあたって当該情報や□腔衛生管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算されます。 厚生労働大臣が定める基準に適合している介護職員等の賃金の改善等を実施しているものとして、大分市長に届け出た指定通所リハビリテーション事業所が、利用者に対し通所リハビリテーションを行った場合、所定単位数に加算されます。 事業所が送迎を行わない場合(減算) 居宅と事業所間の送迎を行わない場合は、片道につき所定単位数から				□腔・栄養スクリーニング加算(Ⅱ)	腔の健康状態と栄養状態のいずれかの確認を行い、当該情報を利用者
□腔機能向上加算(Ⅱ) し、□腔機能向上サービスの実施にあたって当該情報や□腔衛生管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算されます。 「厚生労働大臣が定める基準に適合している介護職員等の賃金の改善等を実施しているものとして、大分市長に届け出た指定通所リハビリテーション事業所が、利用者に対し通所リハビリテーションを行った場合、所定単位数に加算されます。 「おおおいます。」 「日本 事業所が送迎を行わない場合(減算) 居宅と事業所間の送迎を行わない場合は、片道につき所定単位数から				口腔機能向上加算(I)	腔機能改善管理指導計画を作成・実施・定期評価を行った場合に加算 されます。
介護職員等処遇改善加算(I),(II),(II) を実施しているものとして、大分市長に届け出た指定通所リハビリテーション事業所が、利用者に対し通所リハビリテーションを行った場合、所定単位数に加算されます。 1				□腔機能向上加算(Ⅱ)	し、口腔機能向上サービスの実施にあたって当該情報や口腔衛生管理 の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算 されます。
					を実施しているものとして、大分市長に届け出た指定通所リハビリ テーション事業所が、利用者に対し通所リハビリテーションを行った 場合、所定単位数に加算されます。
			減算		

(要支援利用者)

介護保険制度改定、令和6年6月1日より

	単位:円			1割負担	2割負担	3割負担		
		基本	要支援1		2,268	4,536	6,804	1月につき
		料金	要支援2		4,228	8,456	12,684	TALJO
			退院時共同指導加算		600	1,200	1,800	1回あたり
			科学的介護推進体制加	算	40	80	120	1月につき
			サービス提供体制強化加算(I) (介護福祉士70%以上、勤続10年以 上の介護福祉士25%以上)	要支援1	88	176	264	1月につき
			サービス提供体制強化加算(I) (介護福祉士70%以上、勤続10年以 上の介護福祉士25%以上)	要支援2	176	352	528	1月につき
			サービス提供体制強化加算(II) (介護福祉士50%以上)	要支援1	72	144	216	1月につき
			サービス提供体制強化加算(II) (介護福祉士50%以上)	要支援2	144	288	432	1月につき
			サービス提供体制強化加算(III) (介護福祉士40%以上、勤続7年以上 の者が30%以上)	要支援1	24	48	72	1月につき
			サービス提供体制強化加算(III) (介護福祉士40%以上、勤続7年以上 の者が30%以上)	要支援2	48	96	144	1月につき
介護	要支援利用者		運動器機能向上加算		廃止(基本料金に包	2括化)	
介護保険適応分		加算 料金	事業所評価加算			廃止		
心分			生活行為向上リハビリテーショ (開始日から6月以内	ョン実施加算)	562	1,124	1,686	1月につき
			一体的サービス提供加]算	480	960	1,440	1月につき
			若年性認知症利用者受入	加算	240	480	720	1日につき
			栄養アセスメント加盟	算	50	100	150	1月につき
			栄養改善加算		200	400	600	1回あたり
			口腔・栄養スクリーニング	加算(Ⅰ)	20	40	60	1回あたり
			口腔・栄養スクリーニング	加算(Ⅱ)	5	10	15	1回あたり
			口腔機能向上加算(])	150	300	450	1回あたり
			口腔機能向上加算(]	[)	160	320	480	1回あたり
		減算	利用開始月から12月を超えてい	要支援1	-120	-240	-360	1月につき
		料金	る場合(減算)	要支援2	-240	-480	-720	1月につき

※介護職員等処遇改善加算 I (サービス費合計の8.6%)、 II (8.3%)、 II (6.6%)、 IV (5.3%) のいずれかが別途加算されます。 (1月につき)

	_		加算項目	内 容
			退院時共同指導加算	入院中の方が退院するにあたり、リハビリ事業所の医師又は理学療法士・作業療法士が退院前カンファレンスに参加し、退院時共同指導を行った後、利用者に対し通所リハビリを行った場合に加算されます。
			科学的介護推進体制加算	利用者の基本的なデータ(ADL(日常生活動作)の値、栄養状態、口腔機能、認知症の状況、その他心身の状況)を厚労省に提出し、データベースを活用してサービス計画を確認するなど、PDCAサイクルを推進してケアの質を向上させる取り組みをした場合に加算されます。
			サービス提供体制強化加算(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ)	介護職員の内、介護福祉士の配置割合によりいずれかが加算されま す。
			生活行為向上リハビリテーション実施加算 (開始日から6月以内)	生活行為の内容の充実を図るための目標、実施頻度、実施場所等が記載されたリハビリテーション計画を定めて、リハビリテーションを提供した際に算定します。
			一体的サービス提供加算	栄養改善サービス及び口腔機能向上サービスを実施している場合に加 算されます。
			若年性認知症利用者受入加算	40歳以上65歳未満の認知症を有する利用者に対し、一人ひとりの症状に対して担当スタッフを設け、状態に応じたサービスや環境が整えられている場合に加算されます。
介	_	加算 内容	栄養アセスメント加算	利用者ごとの栄養状態等の情報を厚生労働省に提出し栄養管理の実施 に当たって、当該情報その他栄養管理の適切かつ有効な実施のために 必要な情報を活用している場合に加算されます。
護保	要支	一覧	栄養改善加算	栄養改善サービスの提供に当たって、必要に応じ居宅を訪問しておこ なった場合に加算されます。
険適応	援利用		口腔・栄養スクリーニング加算(Ⅰ)	介護サービス事業所の従業者が、利用開始時及び利用中6月ごとに利用者の口腔の健康状態及び栄養状態を確認し、当該情報を利用者を担当する介護支援専門員に提供している場合に加算されます。
分	者		□腔・栄養スクリーニング加算(Ⅱ)	利用者が栄養改善加算や口腔機能向上加算を算定している場合に、口腔の健康状態と栄養状態のいずれかの確認を行い、当該情報を利用者を担当する介護支援専門員に提供している場合に加算されます。
			口腔機能向上加算(I)	利用者の口腔機能を把握し、言語聴覚士や歯科衛生士等が共同して口 腔機能改善管理指導計画を作成・実施・定期評価を行った場合に加算 されます。
			口腔機能向上加算(Ⅱ)	上記に加え、口腔機能改善管理指導計画等の情報を厚生労働省に提出 し、口腔機能向上サービスの実施にあたって当該情報や口腔衛生管理 の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している場合に加算 されます。
			介護職員等処遇改善加算(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ)	厚生労働大臣が定める基準に適合している介護職員等の賃金の改善等を実施しているものとして、大分市長に届け出た指定通所リハビリテーション事業所が、利用者に対し通所リハビリテーションを行った場合、所定単位数に加算されます。
		減算	12月超の利用者に対する減算	利用者に対して介護予防通所リハビリテーションの利用を開始した日の属する月から起算して12月を超えて利用を継続する場合、1月につき減額します。
		減算 なし	12月超の利用者に対する減算なし	3月に1回以上リハビリテーション会議を開催し、計画を見直すとともに、利用者毎のリハビリテーション計画書等の内容等の情報を厚生労働省に提出し、その情報を活用してリハビリテーションを提供している場合に、減算は行われません。

(要介護利用者・要支援利用者共通)実費負担分

令和7年6月1日より

	単位:円			負担額	
		食費	昼食代(おやつ代含む)	650円	1日につき
			リハビリパンツM〜L		1枚につき
		排泄用品代	リハビリパンツL~LL	実費相当額	1枚につき
		外心 开 001(尿取りパット(小)	大貝们当识	1枚につき
			さらはだパット		1 枚につき
			書道教室材料費	60円	1日につき
	₹		生花教室材料費 1,150円	1,150円	1日につき
実費負担分	要介護•		詩吟教室材料費	50円	1日につき
担分	要	サークル活 動	絵画教室材料費	100円	1日につき
	」及	等材料代	パッチワーク教室材料費	50円+材料実費相当額	1日につき
			木目込みサークル材料費	材料実費相当額	1日につき
		大正琴教室材料費		50円	1日につき
			俳句教室材料費	50円	1日につき
		マッサージ	マッサージ料金	100円	1日につき
		行事・レク	行事・レク参加費	実費相当額	1日につき
		その他	文書発行手数料	2,000円	1日につき

[※]食事提供については、ご利用時間帯により提供できない事があります。

[※]排泄用品については価格の変動により金額が変更する場合があります。

[※]サークル活動・マッサージ・行事・レクに関しては、事前に同意を得た上でご参加いただいた場合にお支払いいただきます。

生きがい対応デイサービス利用者料金表

令和7年6月1日より

	基本事業負担額	180円	
月2回	食材費(おやつ代含む)	650円	1回ちたり
山まで	入浴料・諸経費	490円	1回あたり
	合計負担額	1,320円	

生きがい対応デイサービス自費料金(月2回を超える場合)

月3	基本事業負担額•入浴料•諸経費	2,790円	
	食材費(おやつ代含む)	650円	1回あたり
降	合計負担額	3440円	

			項目	負担額	
			書道教室材料費	60円	1回あたり
			生花教室材料費	1,150円	1回あたり
			詩吟教室材料費	50円	1回あたり
		サークル活 動	絵画教室材料費	100円	1回あたり
実	要介持	等材料代	パッチワーク教室材料費	50円+材料実費相当額	1回あたり
実費負担分	護•要		木目込みサークル材料費	材料実費相当額	1回あたり
分	要支援		大正琴教室材料費	50円	1回あたり
			俳句教室材料費	50円	1回あたり
		マッサージ	マッサージ料金	100円	1回あたり
		おむつ	おむつ費	実費相当額	1枚あたり
		行事・レク	行事・レク参加費	実費相当額	1回あたり
		その他	文書発行手数料	2,000円	1回あたり

[※]食事提供については、ご利用時間帯により提供できない事があります。

[※]排泄用品については価格の変動により金額が変更する場合があります。

[※]サークル活動・マッサージ・行事・レクに関しては、事前に同意を得た上でご参加いただいた場合にお支払いいただきます。